



使徒継承

使徒・福音書記者聖ヨハネから、スコットランド聖公会と Samuel Seabury 主教を経て、現在に至る

この継承の系譜に連なる

主教

Garland F. Byers, Jr., J.D., D.D.

諸国民への主教、使徒的委任のもとに



1. 聖ヨハネ、使徒・福音書記者^{CO}

紀元30年頃キリストに召された

聖書に名が記されている：ゼベダイの子らとして兄弟ヤコブとともに召された（マタイ伝福音書 4:21-22）。十二使徒の一人として名を挙げられている（マタイ伝福音書10:2）

この使徒継承の系譜は、紀元30年頃の使徒ヨハネから今日にまで及び、
2026年現在で1,996年にわたる。

主教職への聖別は、以下に名を挙げる諸教会を通じて、一人から次の一人へと行われた。

この系譜の主教の中には、聖人としても崇敬されている者がいる。その名の傍らの印は、生涯の聖性のみにかかわる。それはいかなる聖別の有効性にもかかわらない。聖人として崇敬されているか否かにかかわらず、表に挙げたすべての主教は、継承において等しくその位置を占めている。

聖 聖人：英雄的な聖性の生涯を送り、今は神のもとにある者として教会が公に崇敬し、その記憶を暦において記念する人。初代教会では、聖人は信徒とその主教たちの称賛によって認められた。のちには、ローマ・カトリック教会では正式な列聖によって、正教会では列聖（glorification）によって認められるようになった。

福者 福者：ローマ・カトリック教会において、列福された人。列福は聖人としての列聖に先立つ正式な段階である。

C ローマ・カトリック教会により聖人または福者として崇敬されている。

CO ローマ・カトリック教会と正教会の双方で聖人として崇敬されている。

赤 殉教者：信仰のために命をささげた者。

誰が聖人であるかについて、諸教会の見解は常に一致するわけではない。ある教会が、他の教会が崇敬しない人を崇敬することもあり、印はそれぞれの聖人をどの教会が崇敬しているかを示している。

スミルナ

アジアのスミルナ教会。その主教聖ポリュカルポスは使徒ヨハネの弟子であり、使徒たちによって任命された。

2. 聖ポリュカルポス^{CO} 殉教者 100年頃

リヨン

ガリアのリヨン主教座。聖ポリュカルポスがアジアから遣わした聖ポティノスによって創設され、その後を、同じく聖ポリュカルポスの弟子である聖エイレナイオスが導いた。教皇聖グレゴリウス1世（大グレゴリウス）が、イングランド宣教に赴く聖アウグスティヌスを託した人々の中に、この主教座の主教Aetheriusがいた。

3. 聖ポティノス^{CO} 殉教者 2世紀

4. 聖エイレナイオス^{CO} 殉教者 177

5. 聖Zacharias^{CO} 202年頃

6. Helios 3世紀

7. 聖Faustinus^{CO} 254

8. Verus 3世紀

9. Julius 3世紀

10. Ptolemaeus 3世紀

11. Vocius 314

12. Maximus 4世紀

13. Tetradius 4世紀

14. Verissimus 343

15. 聖Justus^{CO} 374

16. 聖Albinus^{CO} 390年頃

17. 聖Martin^{CO} 4世紀

18. 聖Antiochus^{CO} 400年頃

19. 聖Elpidius^{CO} 410年頃

20. 聖Sicarius^{CO} 422年頃

21. 聖Eucherius^{CO} 433年頃

22. 聖Patiens^{CO} 451年頃

23. 聖Lupicinus^{CO} 491

24. 聖Rusticus^{CO} 494

25. 聖Stephanus^{CO} 501

26. 聖Viventiolus^{CO} 515

27. Eucherius II 6世紀

28. 聖Lupus^{CO} 535

29. Leontius 542

30. 聖 Sacerdos ^{CO}	549
31. 聖 Nicetius ^{CO}	552
32. Priscus	573
33. Aetherius	586

カンタベリー

カンタベリー主教座。聖アウグスティヌスによって創設された。聖アウグスティヌスはガリアで主教に聖別され、597年、イングランドの人々に福音を伝えるため、教皇聖グレゴリウス1世（大グレゴリウス）によって遣わされた。

34. カンタベリーの聖アウグスティヌス ^{CO}	597
35. 聖 Laurence ^{CO}	604
36. 聖 Mellitus ^{CO}	619
37. 聖 Justus ^{CO}	624
38. 聖 Honorius ^{CO}	627
39. 聖 Deusdedit ^{CO}	655
40. タルソの聖 Theodore ^{CO}	668
41. 聖 Brihtwald ^{CO}	693
42. 聖 Tatwine ^{CO}	731
43. 聖 Nothelm ^{CO}	735
44. Cuthbert	740
45. 聖 Bregowine ^{CO}	759
46. Jaenberht	766
47. Æthelhard	793
48. Wulfred	805
49. Feologild	832
50. Ceolnoth	833
51. Æthelred	870

52. Plegmund	890
53. 聖 Athelm ^{CO}	914
54. Wulfhelm	923
55. 聖 Oda ^{CO}	942
56. 聖 Dunstan ^{CO}	960
57. Æthelgar	988
58. Sigeric	990
59. Ælfric	995
60. 聖 Ælfheah ^{CO} 殉教者	1006
61. Lyfing	1013
62. Æthelnoth	1020
63. Eadsige	1038
64. ジュミエージュの Robert	1051
65. Stigand	1052
66. Lanfranc	1070
67. 聖 Anselm ^C	1093
68. Ralph d'Escures	1114
69. William de Corbeil	1123
70. ベックの Theobald	1139
71. 聖 Thomas Becket ^C 殉教者	1162
72. ドーヴァーの Richard	1174
73. フォードの Baldwin	1185
74. Reginald Fitz Jocelin	1191
75. Hubert Walter	1193
76. Stephen Langton	1207
77. Richard le Grant	1229
78. 聖 Edmund Rich ^C	1234
79. サヴォイアの福者 Boniface ^C	1245

80. Robert Kilwardby	1273
81. John Peckham	1279
82. Robert Winchelsey	1294
83. Walter Reynolds	1313
84. Simon Mepham	1328
85. John Stratford	1333
86. Thomas Bradwardine	1349
87. Simon Islip	1349
88. Simon Langham	1366
89. William Whittlesey	1368
90. Simon Sudbury	1375
91. William Courtenay	1381
92. Thomas Arundel	1396
93. Henry Chichele	1414
94. John Stafford	1443
95. John Kemp	1452
96. Thomas Bouchier	1454
97. John Morton	1486
98. Henry Deane	1501
99. William Warham	1503
100. Thomas Cranmer	1533

イングランド国教会

宗教改革後のイングランド国教会の主教たち。各主教はその前に挙げられた主教によって聖別された。Gilbert Sheldonまで。

101. John Scory	1551
102. Matthew Parker	1559
103. Edmund Grindal	1559

104. John Whitgift	1577
105. Richard Bancroft	1597
106. George Abbot	1609
107. George Montaigne	1617
108. William Laud	1621
109. Brian Duppa	1638
110. Gilbert Sheldon	1660

スコットランド

スコットランド聖公会の主教たち。1661年、当時ロンドン主教で、のちにカンタベリー大主教となったGilbert Sheldonによってウェストミンスターで聖別されたJames Sharpから、臣従拒誓派（ノンジュラー）の主教たち（各人はその前に記された主教によって聖別された）を経て、首席主教（Primus）Robert Kilgourに至る。

111. James Sharp	1661
112. Alexander Burnet	1663
113. Arthur Rose	1675
114. Alexander Rose	1687
115. Arthur Millar	1718
116. Thomas Rattray	1727
117. William Falconer	1741
118. Robert Kilgour	1768

アメリカ合衆国

Samuel Seabury から。彼は1784年、アバディーンにおいてスコットランドの主教たちにより、合衆国の教会の最初の主教として聖別された。1792年、Seabury はイングランドで聖別された主教たちと共に Thomas John Claggett に按手し、スコットランドとイングランドの継承をアメリカにおいて一つにした。Claggett から継承は、ここに掲げる各聖

別において按手した主教たちを経て、今日までこれを受け継いできた主教たちへと伝えられている。

119. Samuel Seabury	1784
120. Thomas John Claggett	1792
121. Edward Bass	1797
122. Abraham Jarvis	1797
123. John Henry Hobart	1811

124. Henry Ustick Onderdonk	1827
125. Benjamin Treadwell Onderdonk	1830
126. Samuel Allen McCoskry	1836
127. William Edward McLaren	1875
128. William Montgomery Brown	1898
129. Wallace David de Ortega Maxey	1927
130. Nils Bertil Alexander Persson	1986
131. Samuel Guido, Jr.	2004

132.

Garland F. Byers, Jr.

2013

カンタベリー大主教と共有する継承

現在のカンタベリー大主教Sarah Mullallyとバイヤーズ主教は、聖ヨハネからGilbert Sheldon（1660年主教聖別。1663–1677年カンタベリー大主教）に至るまで、同じ使徒継承の系譜を共有している。Sheldonは、両系譜の源となる主教たちを自らの手で聖別した。すなわち、Mullally大主教の系譜ではHenry Comptonを1674年に、バイヤーズ主教のこの系譜ではJames Sharpを1661年に聖別した。



聖職

按手

2008年8月17日、按手により。ペンシルベニア州パーマーтонаのSt. Paul's Lutheran Orthodox Chapelにて。

主教聖別

奉仕

2013年4月20日、Lutheran Orthodox Church, Inc. において主教聖別を受け、その後同団体において Western North Carolina 教区の大主教を務めた。バイヤーズ主教は現在、同団体に所属していない。

名誉神学博士（honoris causa）、Lutheran Orthodox Church, Inc. より授与、2013年4月20日。

2013年4月20日、聖餐の執行の中で按手により。St. Paul's Lutheran Orthodox Chapel（この日はペンシルベニア州スラティントンのAmerican Legion Post 16で集会）にて。

主聖別者

主教 Samuel Guido, Jr.

共同聖別者

Bradley A. Varvil 主教

Michael Byus 主教

James Thompson 主教

按手および主教聖別の証書は、主教聖別の写真とともに、[主教について](#)のページに掲載されている。



本ページの日本語の聖句は、すべて文語訳聖書（旧約：明治元訳、1887年／新約：大正改訳、1917年、日本聖書協会）から引用しています。いずれもパブリックドメインです。本文：[ウィキソース](#)。聖句は抜粋して引用しており、省略箇所は「.....」で示しています。

福音書記者聖ヨハネ、『ケルズの書』の肖像ページ（フォリオ291v）。紀元800年頃、アイオナおよびケルズのコルンバ修道共同体の修道士たちにより制作。ダブリン大学トリニティ・カレッジ所蔵。出典：[Wikimedia Commons](#)、パブリックドメイン。原画からトリミングおよびサイズ変更を施した。